

私立・公立(特別・一般)受験についての注意事項

1. 受験前日

- (1) 受験票の裏面や、出願時に受け取ったプリントなどの注意を確認し、
集合時間などの重要事項は覚えておこう。
- (2) 持参する物は、必ず前日までにそろえておくこと。
 受験票 交通費（できれば交通系カードを準備）や電話代
 上履き(必要な学校のみ、体育館シューズが良い)
 筆記用具 弁当(午後のテストがある学校) 水筒
 ティッシュペーパー マスク 生徒手帳
 時計(アナログをおすすめします。デジタルの場合、計算機能付きのものは不可。アラームは必ずオフにしておくこと。)
☆ 携帯電話の「持ち込み」そのものが厳禁です。
 健康観察調査票(受験校で指定されたもの)
- (3) 服装、靴、頭髪なども確認しておこう。
- (4) 普段から睡眠時間は十分にとるよう心がけ、健康管理に注意。

2. 受験当日

- (1) 受験校まで
 - ① 朝食は必ず摂ること。用便・持参物の確認もしっかりと。
 - ② 電車・バスを利用する場合は、時間に余裕をもって家を出発しよう。
 - ③ 必ず、電車・バスなどの公共交通機関を利用すること。
自転車（自宅～最寄駅間も）・自家用車・タクシーの利用は絶対にしないこと。
 - ④ 途中で忘れ物に気づいても、原則として取りに戻らないこと。
☆ 特に、友人と待ち合わせて行く人は、「待ち合わせ時間」を厳守。
待ち合わせている人が来ない場合は、先に行くこと。
- (2) 集合について
 - ① 決められた集合時刻になると点呼が始まります。
掲示物を確認し、各校の先生の指示をしっかりと聞くこと。
 - ② 万一、受験票が見当たらなくとも決して家に取りに帰ろうとしないこと。
もう一度、落ち着いてカバンやポケットの中などをしっかりと確認し、それでもない場合は下記のように対処してください。
 - ・ 受験校の先生に、「受験票を忘れてしまいました。どうすれば良いですか？」と尋ねる。
 - ・ そのとき、受験番号を聞かれる場合もあるので、受験番号を覚えておくか、または生徒手帳に書いておくこと。
 - ・ 仮の受験票が発行される。帰宅後もなくさないこと。
 - ・ 時間的に可能ならば、中学校にも連絡しよう。
- (3) 発熱、体調不良で受験ができそうにないとき
中学校にTELして、先生の指示に従ってください。

- ★ 「寝坊した」「道を間違えた」など、さまざまな理由で集合時刻に遅れた場合でも、絶対にあきらめて帰宅してはならない。学校によって異なるが、ある程度までの遅刻は認めてもらえる場合がある。
とにかく、必ず受験校まで行くこと。
- ★ 悪天候・事故などで電車・バス(公共交通機関)が大幅に遅れ、遅刻しそうになってもあわてずに行動すること。
(入試開始時間そのものを遅らせる場合がある)
バスの運転手さんや駅員さんから「遅延証明」を受け取って、受験校へ行き、受験校の先生に事情を説明すること。

(3) 試験中

- ① 試験監督の先生の指示をしっかりと聞くこと。
(机上に置くもの、室内での防寒着の着用など)
- ② 友達との私語・筆記用具の貸し借りは絶対に不可。
- ③ テストが開始されたら、まず名前・受験番号を記入しよう。
- ④ 解ける・解けそうな問題をまず優先しよう。
いくつか解けると気持ちが不思議と落ち着くものです。
- ⑤ 時間配分をよく考えよう。
- ⑥ テスト終了の合図があるまで、あきらめずにがんばろう。

(4) 試験終了後

- ① 次の日の予定(面接など)や合否の通知に関することが連絡されます。
しっかりと聞いておくこと。
- ② 忘れ物をしないように、速やかに下校すること。
- ③ 試験後、中学校に報告にくる必要はありません。
自宅でゆっくりと休んでください。
何か気になることなどがあれば、中学校に電話連絡してください。
- ④ 帰宅時も気を緩めることなく、マナーに気をつけよう。

3. 結果発表・入学手続き

- (1) 合否の結果は出来るだけ早く、必ず担任の先生に連絡すること。
- (2) 私立専願者は、決められた日時までに入学手続きをしなければなりません。
送付された書類をしっかりと読んでおくこと。併願者は、公立(一般選抜)の発表日(3月17日)が手続き最終日になる場合が多い。
- (3) 公立高校の場合、合格発表の際に受験票が必要となり、受験票を利用して必要書類を受け取ることになります。発表時に忘れずに持っていくこと。
- (4) 公立高校(一般選抜)は、合格発表の日の午後に保護者同伴で入学手続きをすることになります。

入試当日は朝6時30分から中学校で対応できる体制を整えています。
何かあれば必ず連絡してください。(大桐中学校 06-6326-5838)